

令和 9（2027）年度

徳島大学大学院薬学研究科博士課程学生募集要項

Ph.D.-Pharmacist プログラム～こころざし（KOKOROZASHI）プログラム～特別選抜

薬学研究科博士課程 Ph.D.-Pharmacist プログラム～こころざし（KOKOROZASHI）プログラム～

本プログラムでは、薬科学に対する卓越した研究能力と豊かな学識を備えた研究者を育成します。また、生命倫理を尊重し、先導的かつ次代を見据えた挑戦的研究の推進を基盤に薬学の進歩と医療の向上に寄与することを目的としています。

このような目的に基づき、つぎのような学生を求めています。

- 1 創薬科学や医療薬科学に対する興味と情熱にあふれ、研究に意欲的に取り組むことができる人
- 2 探究心を持ち、最先端薬科学や医療薬科学の開拓に意欲を有する人
- 3 薬科学研究や医療を通じて国際貢献することに意欲を有する人
- 4 自己研鑽にとどまらず、知識の伝承を通じて後継人材の育成に意欲を有する人

1 募集人員及び募集分野

募集人員：若干名

募集分野：薬物治療学分野、医薬品情報学分野、薬物動態制御学分野、神経病態解析学分野、医薬品機能生化学分野、医薬品病態生化学分野、臨床薬学実務教育学分野、臨床病態学分野
※志望分野が上記に含まれない場合は、指導教員へ相談すること。

2 出願資格

本プログラムに出願することのできる者は、次のすべてに該当する者とする。

- (1) 徳島大学薬学部薬学科創製薬科学研究科育成コース4年次に在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得し、5年次への進級要件を満たす見込みがあると本研究科が認めた者

(2) 著書、学術論文、学術講演、学術報告及び特許等において優れた研究業績を有し、本研究科において優れた研究能力を認められた者

3 出願資格の認定

(1) 次の提出書類を基に、本研究科が認定します。

ア 入学試験出願資格認定審査調書※

イ 研究概要※（1,000字程度）

ウ 研究業績調書※

エ 成績証明書（4年次前期までの成績が反映されたもの）

※所定の用紙を使用してください。

(2) 出願資格認定書類提出期間等

令和8(2026)年11月9日(月)から令和8(2026)年11月11日(水)17時まで（必着）

なお、認定された者は、4 出願方法(1)出願期間に定める期間中に、5 出願時提出書類に定める書類を提出してください。

4 出願方法

(1) 出願期間

令和8(2026)年12月21日(月)から令和8(2026)年12月22日(火)17時まで（必着）

※入学志願者は、出願時提出書類をそろえ、出願期間内に郵送又は持参してください。

※郵送する場合は「書留」とし、「薬学研究科博士課程ころざしプログラム願書在中」と朱書きしてください。

(2) 受付場所

〒770-8505 徳島市庄町一丁目78番地の1

徳島大学蔵本事務部薬学部事務課学務係 電話(088)-633-7247

注) 安全保障輸出管理について

徳島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「徳島大学安全保障輸出管理規則」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から学生の受入れに関して、厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合があります。願書の提出の前に指導教員予定者と相談をするなど、出願にあたっては注意してください。

詳細については以下の研究支援・産官学連携センターのホームページを参照してください。

<https://www.tokushima-u.ac.jp/ccr/active/ip/yusyutsukanri/yusyutsu.html>

5 出願時提出書類

- (1) 入学願書[※]
- (2) 入学希望願[※]
- (3) 推薦書（様式任意：配属分野の指導教員が作成したもの）
- (4) 検定料[※]（30,000 円：所定の用紙を使用して最寄りのゆうちょ銀行又は郵便局の窓口から払い込んでください。検定料を払い込んだ後、受領した「検定料払込証明書（出願用）」を「検定料払込証明書」（所定の用紙）に貼って提出してください。）
- (5) 受験票／写真票[※]
- (6) あて名票[※]
- (7) 速達に必要な切手を貼った自己あての長形 3 号封筒（23.5cm×12cm）（郵送出願の場合のみ）

[※]所定の用紙を使用してください。

6 選抜方法

- (1) 入学試験成績、学業成績、及び、出願時提出書類により、総合的に判定する。
- (2) 試験日等

年月日	時間	試験科目等	
令和 9(2027)年 1 月 23 日（土）	10:30～	口頭試問	研究発表と質疑応答

- (3) 試験場所 徳島大学薬学部内（徳島市庄町一丁目 78 番地の 1）
- (4) 口頭試問 研究発表と質疑応答

これまでの研究成果と今後の研究計画について、10 分以内の口頭発表を行い、その内容等に関連する質疑応答を 10 分程度行います。

※口頭試問の際の発表について

- ・データプロジェクト及びノートパソコンを用意します。
- ・自分の口頭試問の前に、USB メモリー等を各自でセットしてください。

7 合格者発表について

以下の日時に本学薬学部・大学院薬学研究科ホームページの入試案内に掲載するとともに、合格者には本人あて郵送で通知します。

なお、電話、メール等による合否についての照会には応じられません。

令和9(2027)年2月10日(水)9時

8 入学に必要な経費について

(1) 入学料 282,000円

(2) 諸経費 約35,000円(学生教育研究災害傷害保険料等)

※参考：授業料(前期分)267,900円(年間535,800円)

(3) その他注意事項

- ・入学料及び授業料は現行の金額であり、改定されれば改定金額が適用されます。
- ・授業料は、希望により前期分又は年額を納入することができます。
- ・在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

9 その他

- ・薬学科5年次への進級判定において留年と判定された場合、合格を取り消します。
- ・大学院博士課程在籍中は、薬学部薬学科は休学扱いとなり、その休学期間は徳島大学学則第23条及び第24条に基づき、引き続き4年を超えることができません。ただし、特別な理由がある者には、更に引き続き1年以内の休学を許可することがあります。
- ・大学院博士課程修了後は、徳島大学薬学部薬学科5年次に復学となります。